

## 2010年春 白老町白老沿岸におけるサケ幼稚魚生息環境速報(第5報)

水産総合研究センターさけますセンター千歳事業所

2010年6月8日、北海道白老町白老沿岸において、水温、プランクトン湿重量及びサケ稚魚の出現状況を調査しましたので概要をお知らせします。



観測場所：白老町竹浦地先  
緯度：42°29'N  
経度：141°17'E  
水深：20m

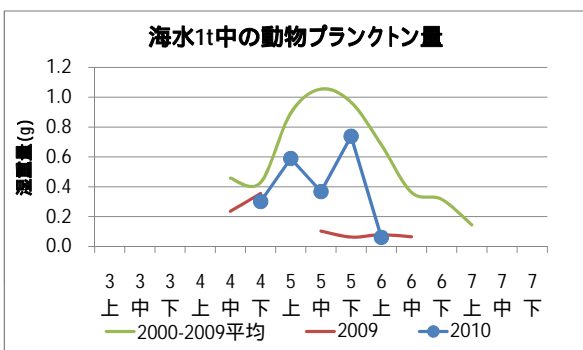
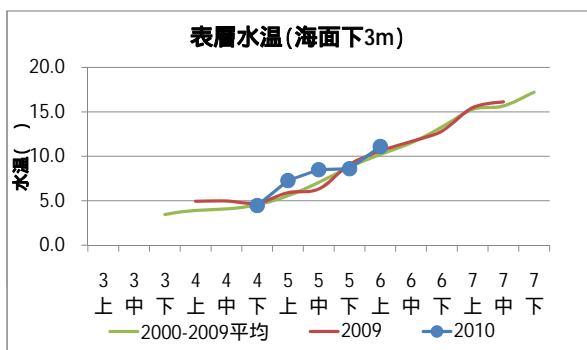
### 今期の特徴

・表層水温は前回調査(6月1日)より上昇し11 前後でした。これは、過去10年平均と比較しても、やや高い温度でした。一方、底(20m深)の水温は6 台で、前回調査とほぼ同じです。  
・サケ稚魚の採捕数は、当調査点(離岸距離1.5km)より岸寄りの調査点(離岸距離1.0km)において637尾が採捕されており、岸寄りの調査地点では、依然としてサケ稚魚の分布密度が高まっているものと推測されます。  
・当調査地点においては、採捕された個体のほとんどが10cm前後の幼魚でした。

### 2010年6月8日の調査結果

表層水温は	11.1
・前年に比べ	やや高い
・過去10年平均に比べ	やや高い

プランクトン湿重量は	61 mg
・前年に比べ	やや少ない
・過去10年平均に比べ	少ない



サケ稚魚採捕数は	15 尾
・前年に比べ	少ない
・過去10年平均に比べ	少ない

